

経営比較分析表（令和6年度決算）

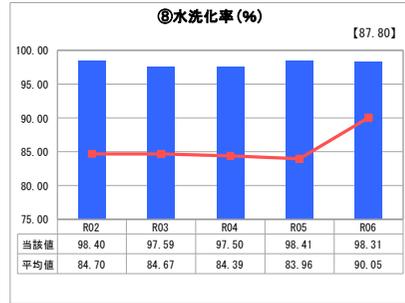
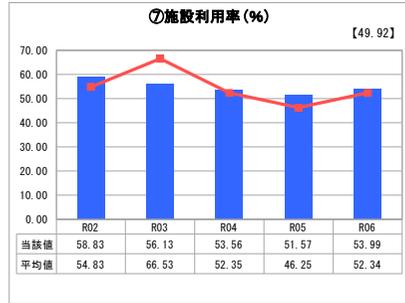
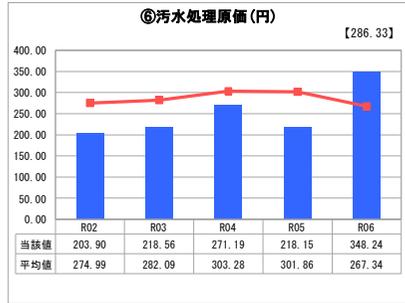
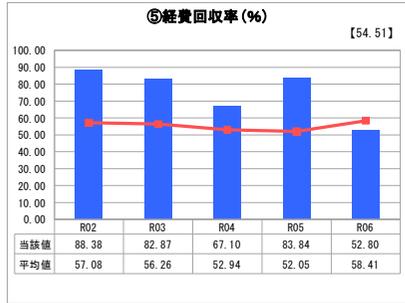
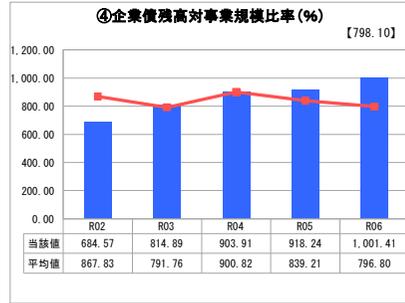
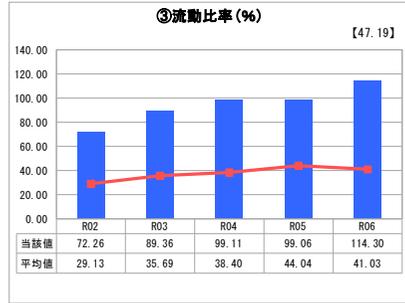
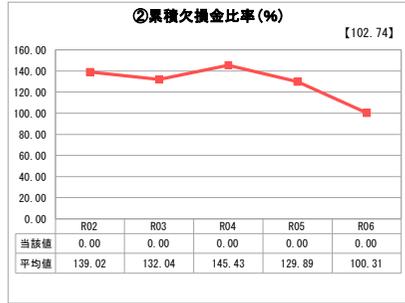
北海道 むかわ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	74.95	18.21	61.29	3,860

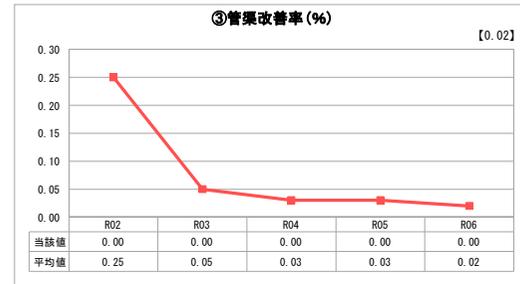
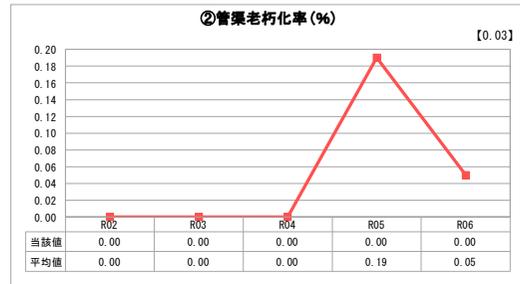
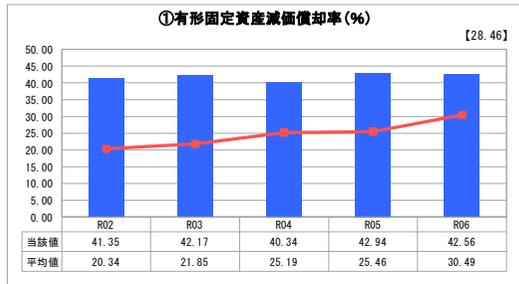
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,221	711.36	10.15
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,304	0.91	1,432.97

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

⑥汚水処理原価については、令和6年度に計画策定をしたため、汚水処理費が増加して高い数値となっている。

上記以外は特に問題は無いが、実経営面では、一般会計から基準外繰入により一部補填している。

2. 老朽化の状況について

農業集落排水は平成6年4月に供用開始し、30年程度しか経過していないため、②管渠老朽化率の数値は現れていない。

全体総括

現在のところ経営は健全と言えるが、今後の人口減少の動きに合わせた効率性を検証し、総合的に施設や管渠の整備を図っていくことが必要である。
また、管渠については、基本耐久年数が50年で更新時期までまだ年数はあるものの、公共施設等総合管理計画において、町道の改修・改良にあわせた更新によりコスト削減を図り、単年度当たりの建設改良費平準化を行いながら計画的に更新していくこととしている。
今後は令和5年に改訂した経営戦略に基づき経営の効率化及び健全化に努める。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。